令和７年９月５日
利根川水系渇水対策連絡協議会
（事務局：国土交通省関東地方整備局）

令和７年度 利根川水系渇水対策連絡協議会幹事会(臨時)の結果について

～ダムの貯水量が減少しています～

９月５日に開催した令和７年度 利根川水系渇水対策連絡協議会幹事会の臨時開催の結果をお知らせいたします。

１．開催状況

日時　令和７年９月５日（金）　１０：００～１１：００

場所　Ｗｅｂ会議

構成　国土交通省関東地方整備局、経済産業省関東経済産業局、農林水産省関東農政局、東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県、独立行政法人水資源機構

目的　利根川上流ダム群等の現状把握と今後の対応について協議するため

２．開催結果

別紙のとおり

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　埼玉県政記者クラブ　東京都庁記者クラブ　千葉県政記者会　茨城県政記者クラブ　栃木県政記者クラブ　刀水クラブ･テレビ記者会　水資源記者クラブ

＜問い合わせ先＞
関東地方整備局 河川部　電話：０４８－６０１－３１５１（代表）　FAX：０４８－６００－１３７９
河川環境課　課長　藤原（ふじわら）（内線：３６５１）
建設専門官　田島（たじま）（内線：３６５２）
水政課　水政調整官　森岡（もりおか）（内線：３５１５）
課長　井上（いのうえ）（内線：３５５１）
課長補佐　菅間（すがま）（内線：３５５７）

別　紙

現状と今後の対応

（1）現状

- 今冬は降雪が多く、雪解けによるダムへの流入の増加により、利根川9ダムは貯水率１００%の状態で洪水期を迎えました。
- 栗橋地点（埼玉県久喜市栗橋地先）上流域の平均降水量は、6月以降、過去77年間（昭和23年～令和6年）の平均値を下回っており、特に8月は平均値207mm に対して98mmと約半分となっています。
- 利根川9ダムでは、下流の水利用等のために必要な水量をダムから放流した結果、９月４日0時現在の貯水量は1億4,810万㎥、貯水率40%となっています。これは平成4年以降の同日貯水量の平均に対して57%であり、過去34年間（平成4年から令和7年）の同日の貯水量の中では少ない方から4番目にあたります。なお、過去に本年より少ない貯水量を記録した年（平成6年、平成8年、平成24年）には、いずれも取水制限が実施されています。

（2）今後の見通し

- 気象庁が9月４日に発表した向こう1ヶ月の見通しでは、降水量は平年よりも「少ない」確率が50%であり、気温については「高い」確率が80%であり、9月後半まで気温が高くなる可能性がある予報になっています。
- 今後、利根川流域では、農業用水の水需要が減少してくる時期を迎えますが、8月と同様に少雨傾向が続き河川流量が減少した場合には、引き続きダムからの補給が必要となり、貯水量の減少が続くことが懸念されます。

（3）今後の対応

- 利根川9ダムでは、少雨の影響を受け、現在の貯水量が過去に渇水が発生した年と同様に厳しい状況であることを確認しました。今後も、限りある水資源の有効利用を図るため、上流ダムと下流施設が連携したきめ細やかな運用を行います。
- 現在の降雨状況を監視しつつ、今後、利根川9ダムの貯水量が減少し続けた場合には、早ければ来週にも利根川水系渇水対策連絡協議会を開催し、10%の取水制限の実施について協議することを確認しました。
  （協議会の開催日時、場所については、事務局より改めて公表します）
- 利根川に関係する水利用者の皆さまに対し、節水への取り組みを促すため、広く広報活動を実施することとします。

令和７年度 利根川水系渇水対策
連絡協議会幹事会（臨時）

利根川上流ダム群等の現状と今後の見通しについて

八ッ場あがつま湖（令和７年９月３日撮影）

令和７年９月５日

関 東 地 方 整 備 局

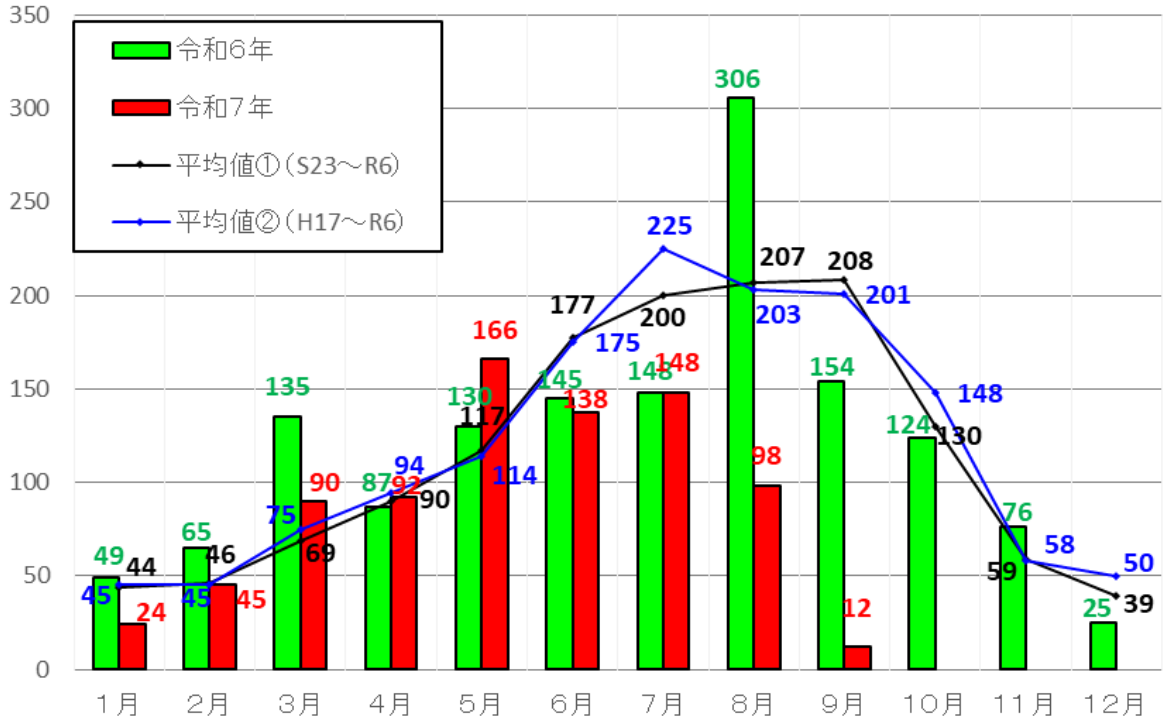
１．利根川上流９ダム等の現状

（１）利根川

１）栗橋地点上流域平均降水量の状況（令和７年９月４日０時までの降水量）

栗橋地点（埼玉県久喜市栗橋地先）上流域における 7 月の降水量は、平均値 200mm（昭和 23 年～令和 6 年の 77 年間の平均）の約 7 割の 148mm であり、8 月は平均値の約半分の 98mm でした。

（図－1、表－1 参照）



図－1　利根川栗橋地点上流域平均降水量（令和７年９月４日０時まで）

表－1　利根川栗橋地点上流域平均降水量（令和７年９月４日０時まで）

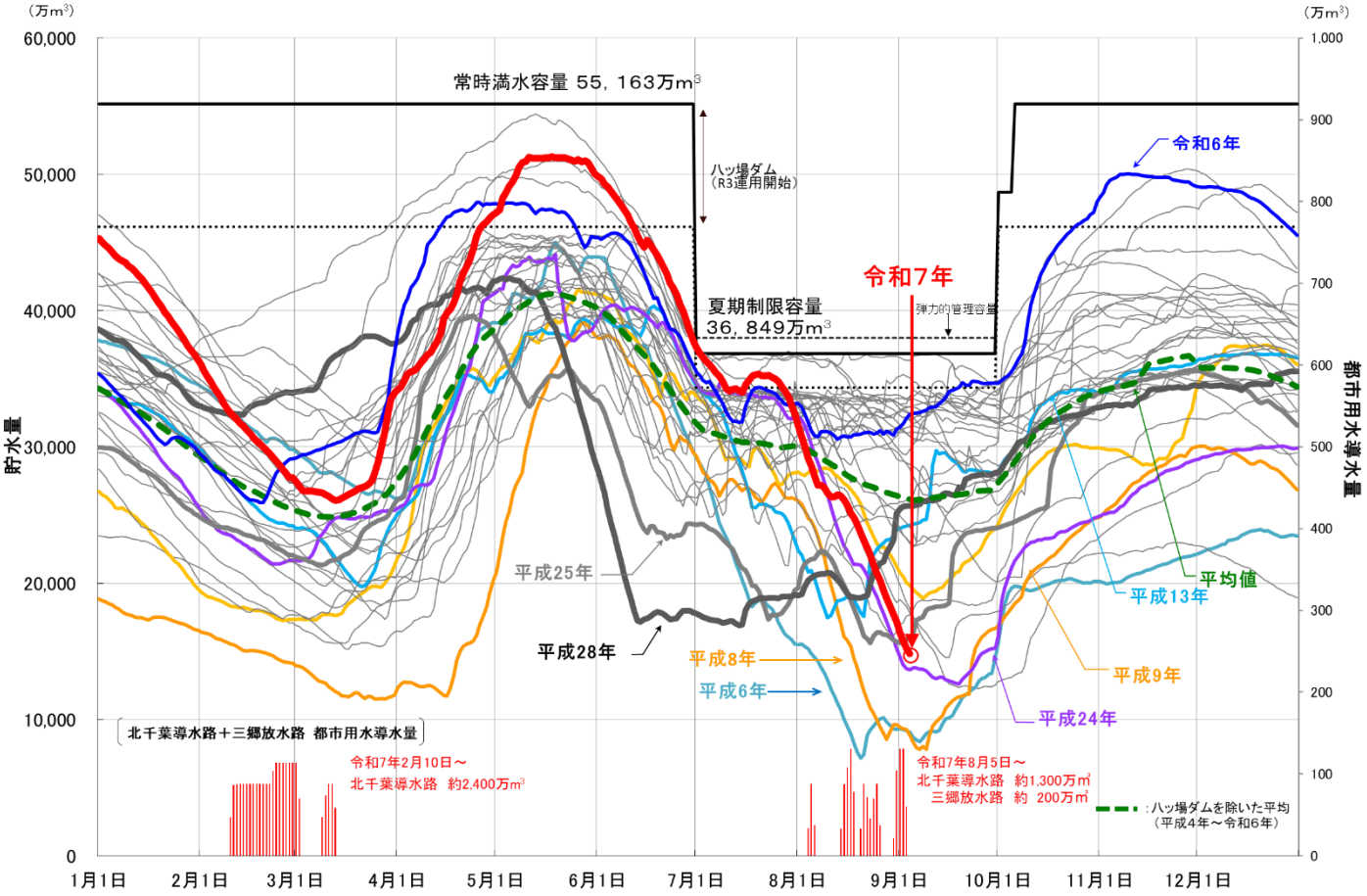
単位（mm）	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合計	摘　　要
平成６年	27	50	52	23	139	107	104	153	346	87	26	29	1,143	利根川夏渇水
平成８年	26	35	68	47	98	117	155	78	217	80	55	23	999	利根川冬・夏渇水
平成９年	33	33	59	74	179	173	170	167	206	14	94	20	1,222	利根川冬渇水
平成13年	79	35	75	23	136	176	116	366	321	173	46	23	1,569	利根川夏渇水
平成24年	43	57	115	98	206	192	190	87	221	85	55	47	1,395	〃
平成25年	43	38	20	134	46	168	152	153	244	224	24	48	1,294	〃
平成28年	69	36	57	104	56	156	134	328	312	55	68	56	1,431	〃
令和４年	28	47	58	127	142	134	282	118	217	65	70	36	1,324	－
令和５年	22	26	86	64	138	270	90	193	154	102	48	23	1,216	－
令和６年	49	65	135	87	130	145	148	306	154	124	76	25	1,444	－
平均値①（S23～R6）	44	46	69	90	117	177	200	207	208	130	59	39	1,386	－
平均値②（H17～R6）	45	45	75	94	114	175	225	203	201	148	58	50	1,433	
令和７年	24	45	90	92	166	138	148	98	12				251	－
平均値①に対する割合	55%	98%	130%	102%	142%	78%	74%	47%	6%				18%	－

注）平均値①は各年に対してデータが存在する期間（77 ヶ年）を平均したもの
平均値②は降水量の変化傾向を確認するために直近 20 ヶ年を平均したもの
黄色塗りは取水制限実施月（一部緩和含む）

２）利根川上流９ダムの貯水状況等（令和７年９月４日０時現在）

利根川上流９ダムでは、７月及び８月の少雨の影響による河川流量の低減に伴い、ダムからの補給量が増加しました。令和７年９月４日０時時点の合計貯水量は１億4,810万m3（貯水率約40%）です。過去の取水制限が実施された平成24年夏と同程度の貯水量となっています。

（図－2、表－2参照）



図－2　利根川上流９ダム貯水容量図（令和７年９月４日０時現在）

表－2　利根川上流９ダム貯水量（令和７年９月４日０時現在）

ダム名	有効容量（万m³）	貯水量（万m³）	貯水率（%）
矢木沢ダム	11,550	2,648	23%
奈良俣ダム	7,439	1,927	26%
藤原ダム	1,230	1,387	100%
相俣ダム	1,060	238	22%
薗原ダム	300	64	21%
ハッ場ダム	2,500	368	15%
下久保ダム	8,500	5,773	68%
草木ダム	3,050	1,655	54%
渡良瀬貯水池	1,220	750	61%
９ダム合計	36,849	14,810	40%
８ダム合計の平均値（平成４年～令和６年）		26,140	（平均値に対して57%）

※有効容量は常時満水容量であり、貯水率は常時満水容量に対する貯水量の割合

※過去の貯水量平均値は、ハッ場ダム貯水量を含めず８ダムの合計貯水量で計算したもの

３）北千葉導水路、三郷放水路の運用状況

7 月下旬から河川の流量減少に伴い都市用水を主とした用水確保のための補給が必要となり、ダム補給が厳しくなることが心配されたことから、上流ダム群の貯水量を温存するため、下流施設を活用することとし、令和 7 年 8 月 5 日より北千葉導水路等により利根川下流部及び中川から江戸川への導水を行いました。

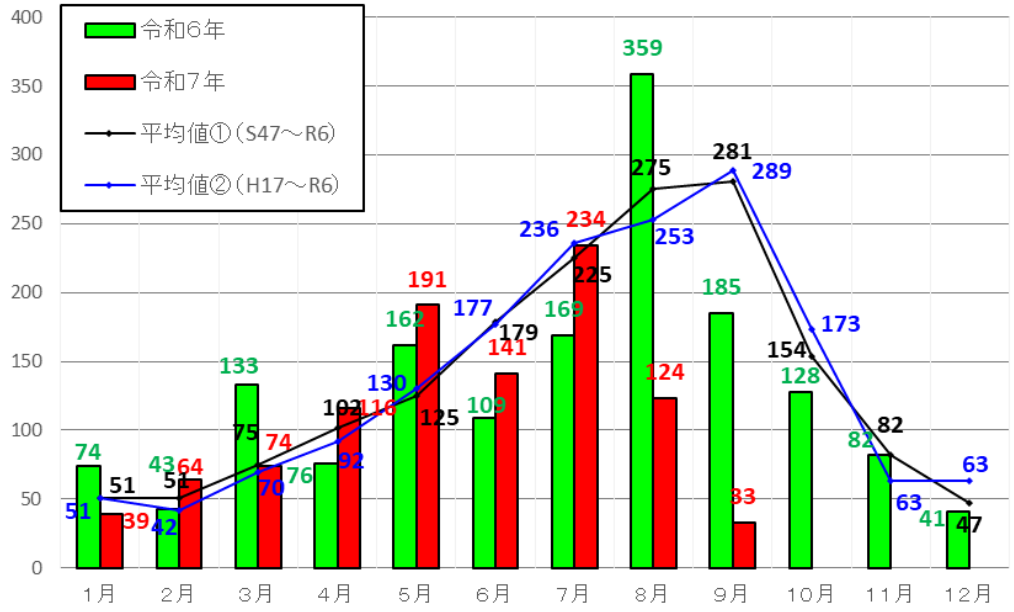
令和 7 年 8 月 5 日からの合計導水量は令和 7 年 9 月 4 日 0 時までで、約 1,500 万㎥（20 日間）となっています。（図－2 参照）

（２）鬼怒川

１）佐貫地点上流域平均降水量の状況（令和７年９月４日０時までの降水量）

佐貫地点（栃木県塩谷町佐貫地先）上流域における 7 月の降水量は、平均値 225mm（昭和 47 年～令和 6 年の 53 年間の平均）と同程度の 234mm であり、8 月は平均値 275mm の約半分の 124mm でした。

（図－3、表－3 参照）



図－3　鬼怒川佐貫地点上流域平均降水量（令和７年９月４日０時まで）

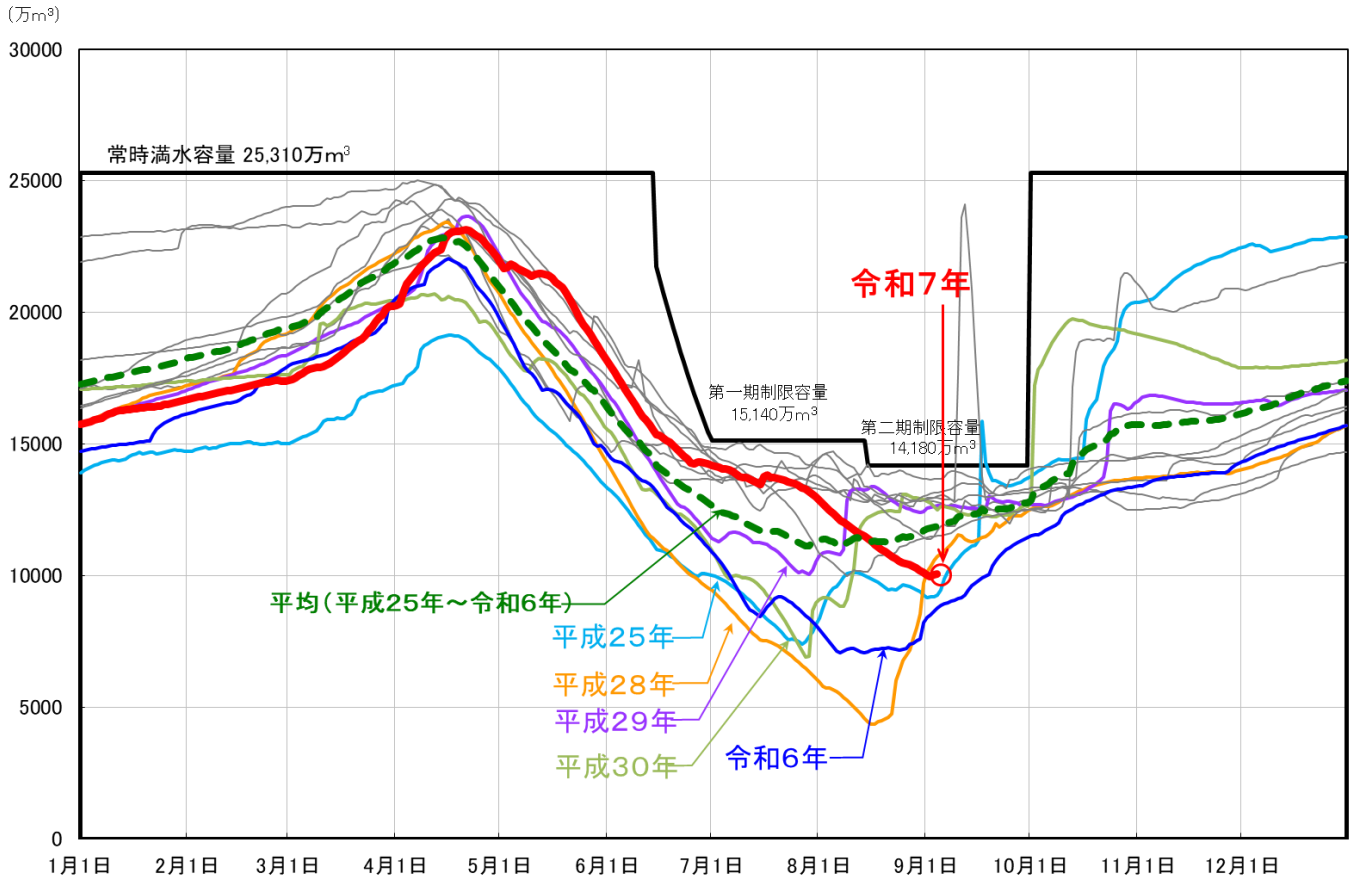
表－3　鬼怒川佐貫地点上流域平均降水量[mm]（令和７年９月４日０時まで）

単位(mm)	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合 計	摘　要
昭和62年	21	34	127	21	121	134	186	156	321	121	38	21	1,301	
平成５年	91	84	20	17	89	226	321	307	280	112	209	52	1,808	
平成６年	15	118	77	21	126	103	159	218	551	122	25	48	1,583	利根川・鬼怒川夏渇水
平成７年	62	14	170	99	216	337	167	113	177	57	65	68	1,545	
平成８年	46	69	79	67	113	103	176	109	211	66	65	36	1,140	利根川冬渇水 利根川・鬼怒川夏渇水
平成13年	56	13	34	13	116	185	147	484	610	225	62	35	1,980	利根川・鬼怒川夏渇水
平成24年	40	47	101	111	314	276	227	109	354	113	71	75	1,838	利根川夏渇水
平成25年	45	35	14	147	46	171	177	172	411	301	29	66	1,614	鬼怒川夏渇水
平成28年	66	35	31	109	63	138	94	401	306	49	53	47	1,392	鬼怒川夏渇水
平成29年	91	45	38	74	93	95	242	337	200	392	18	62	1,687	利根川・鬼怒川夏渇水
平成30年	73	19	174	74	132	94	240	330	328	107	31	51	1,653	鬼怒川夏渇水
令和４年	56	53	61	115	207	145	296	162	239	77	62	48	1,521	－
令和５年	30	26	63	68	150	248	87	321	211	116	87	13	1,420	－
令和６年	74	43	133	76	162	109	169	359	185	128	82	41	1,561	鬼怒川夏渇水
平均値①（S47～R6）	51	51	75	102	125	179	225	275	281	154	82	47	1,647	
平均値②（H17～R6）	51	42	70	92	130	177	236	253	289	173	63	63	1,639	
令和７年	39	64	74	116	191	141	234	124	33				1,016	－
平均値①に対する割合(%)	76%	125%	99%	114%	153%	79%	104%	45%	12%				62	－

注）平均値①は各年に対してデータが存在する期間（52 ヶ年）を平均したもの
平均値②は降水量の変化傾向を確認するために直近 20 ヶ年を平均したもの
黄色塗りは取水制限実施月（一部緩和含む）

２）鬼怒川上流４ダムの貯水状況等（令和７年９月４日０時現在）

鬼怒川上流４ダムでは、８月の少雨の影響による河川流量の低減に伴い、ダムからの補給量が増加し、令和７年９月４日０時時点の合計貯水量は１億0,059万m3（貯水率約71%）で平均値を下回っています。



（図－4、表－4参照）

図－4 鬼怒川上流４ダム貯水容量図（令和７年９月４日０時現在）

表－4　鬼怒川上流４ダム貯水量（令和７年９月４日０時現在）

ダム名	有効容量（万㎥）	貯水量（万㎥）	貯水率（%）
五十里ダム	1,120	451	40%
川俣ダム	4,860	4,346	89%
川治ダム	4,000	2,347	59%
湯西川ダム	4,200	2,915	69%
４ダム合計	14,180	10,059	71%
４ダム合計の平均値（平成２５年～令和６年）		11,887	（平均値に対して85%）

※有効容量は常時満水容量であり、貯水率は常時満水容量に対する貯水量の割合

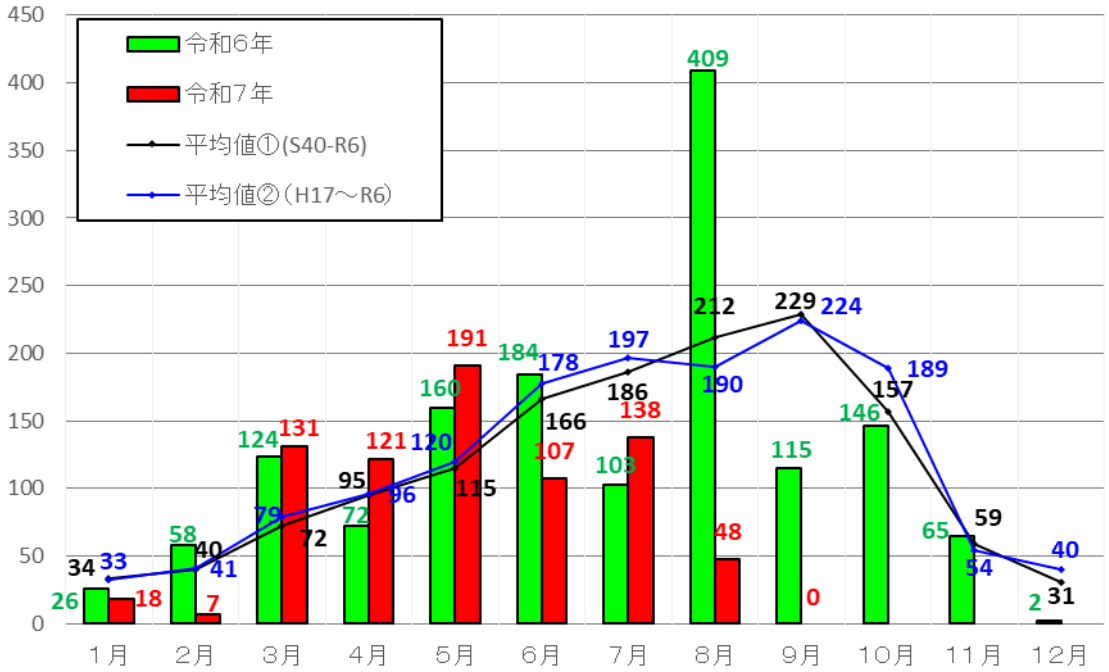
参考

（３）荒川水系

１）秋ヶ瀬地点上流域平均降水量の状況（令和７年９月４日０時までの降水量）

秋ヶ瀬（埼玉県志木市宗岡地先）地点上流域における ７ 月の降水量は、平均値 186mm（昭和 40 年～令和 6 年の 60 年間の平均）の約 7 割である 138mm であり、8 月は平均値を大幅に下回る 48mm でした。

（図－5、表－5 参照）



図－5　荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（令和７年９月４日０時まで）

表－5　荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（令和７年９月４日０時まで）

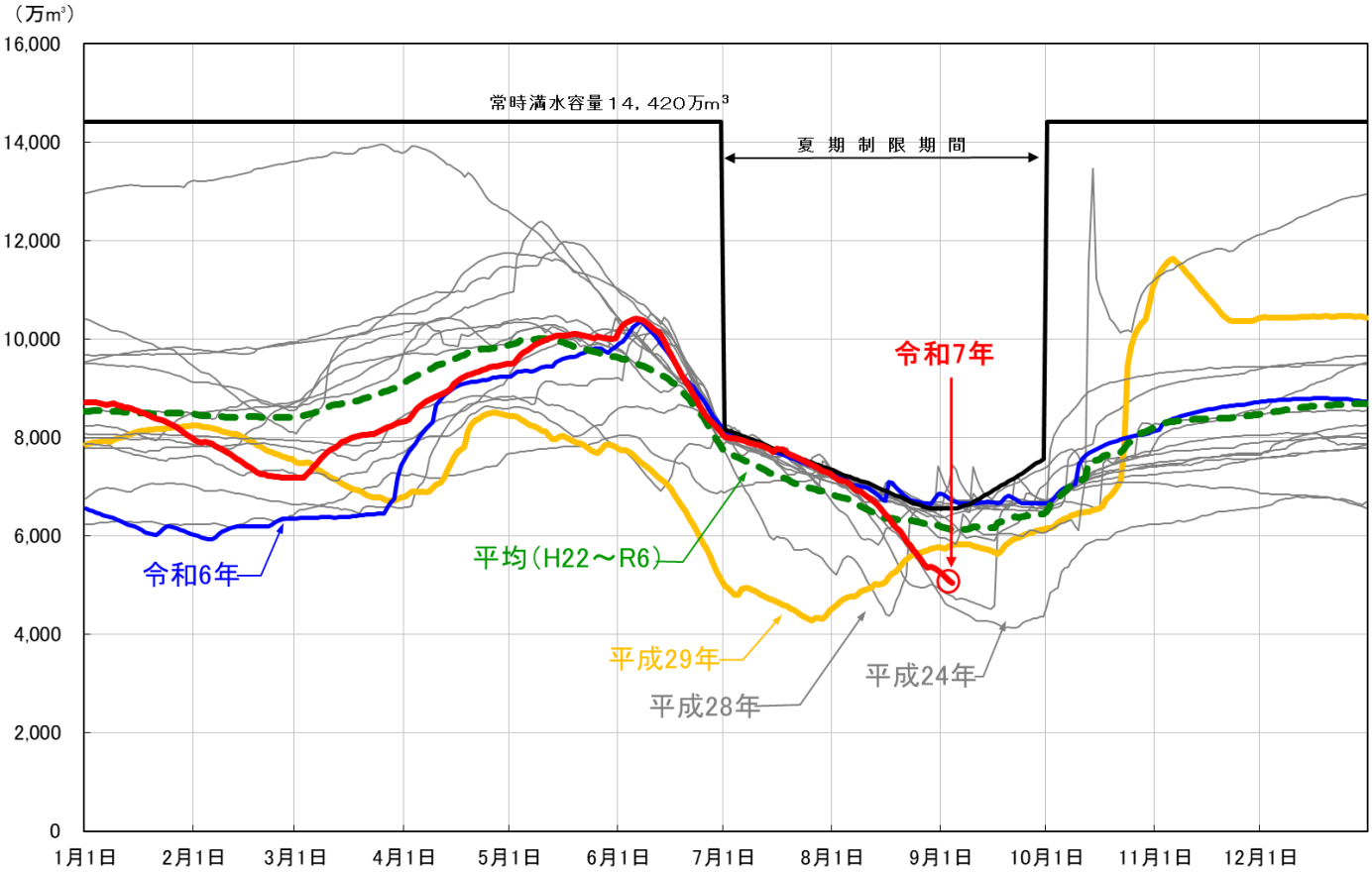
単位(mm)	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	合 計	摘　　要
昭和62年	16	29	66	8	66	88	146	103	280	91	46	36	975	利根川･荒川夏渇水
平成５年	82	34	37	44	76	186	275	276	204	112	113	25	1,464	荒川夏渇水
平成６年	42	44	64	25	111	103	152	142	344	119	21	24	1,191	利根川･荒川夏渇水
平成７年	24	25	111	44	129	239	177	109	180	73	24	0	1,135	荒川夏渇水
平成８年	1	22	55	62	80	47	204	32	314	74	57	17	965	利根川･荒川冬夏渇水
平成13年	98	17	98	30	179	120	69	279	444	247	67	9	1,657	利根川夏渇水
平成24年	36	54	93	86	257	217	102	65	245	93	54	33	1,335	利根川夏渇水
平成25年	35	18	37	152	36	172	94	77	238	327	17	46	1,249	利根川夏渇水
平成28年	75	53	74	72	44	119	90	462	247	31	87	60	1,414	利根川夏渇水
平成29年	24	10	73	67	67	70	218	263	138	488	13	7	1,437	荒川夏渇水
令和４年	7	26	65	162	110	159	278	123	233	109	64	25	1,361	－
令和５年	6	25	86	39	142	296	47	173	173	67	47	9	1,110	－
令和６年	26	58	124	72	160	184	103	409	115	146	65	2	1,464	－
平均値①(S40-R6)	34	40	72	95	115	166	186	212	229	157	59	31	1,396	－
平均値②(H17～R6)	33	41	79	96	120	178	197	190	224	189	54	40	1,441	-
令和７年	18	7	131	121	191	107	138	48	0				761	－
平均値に対する割合(%)	53	18	182	128	166	65	74	23	0				55	－

注）平均値①、③は各年に対してデータが存在する期間（59 ヶ年）を平均したもの
平均値②、④は降水量の変化傾向を確認するために直近 20 ヶ年を平均したもの
黄色塗りは取水制限実施月（一部緩和含む）

２）荒川４ダムの貯水状況等（令和７年９月４日０時現在）

荒川４ダムでは、少雨の影響による河川流量の低減に伴い、８月上旬よりダムからの補給量が増加し、令和７年９月４日０時時点の合計貯水量は、5,048 万㎥（貯水率 77%）となっており平均値を下回っています。

（図－6、表－6 参照）



図－6　荒川４ダム貯水量図（令和７年９月４日０時現在）

表－6　荒川４ダム貯水量（令和７年９月４日０時現在）

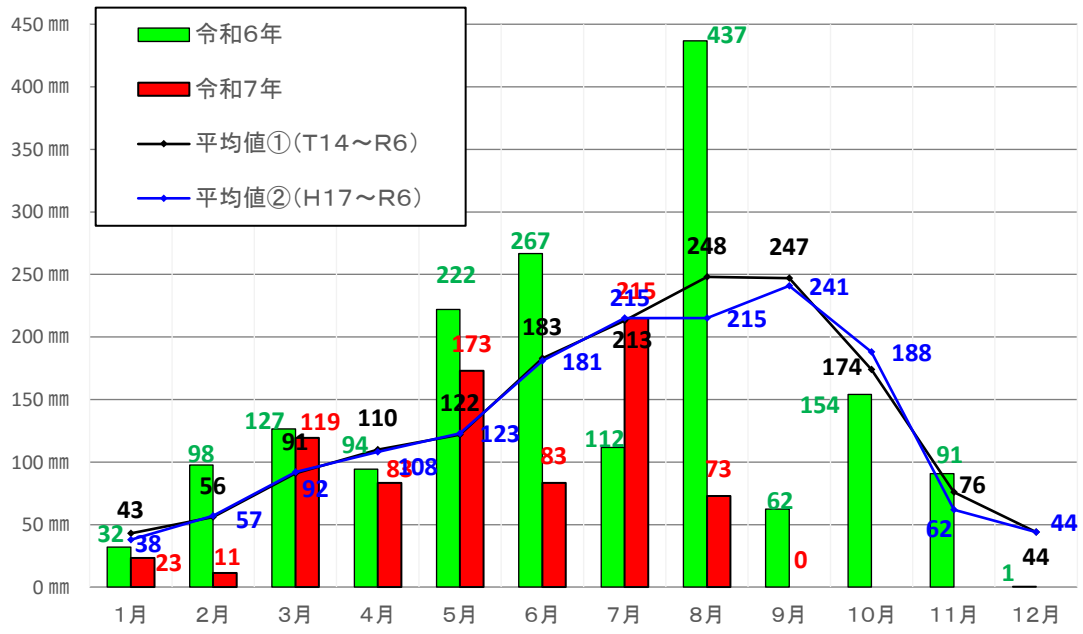
ダ　ム　名	有効容量（万㎥）	貯水量（万㎥）	貯水率（%）
二瀬ダム	0	29	100%
滝沢ダム	2,500	1,612	64%
浦山ダム	3,300	2,745	83%
荒川貯水池	760	662	87%
４ダム合計	6,560	5,048	77%
４ダム合計の平均値（平成２２年～令和６年）		6,123	（平均値に対して82%）

※有効容量は常時満水容量であり、貯水率は常時満水容量に対する貯水量の割合

（４）多摩川水系

１）小河内ダム地点上流域平均降水量の状況（令和７年９月４日９時までの降水量）

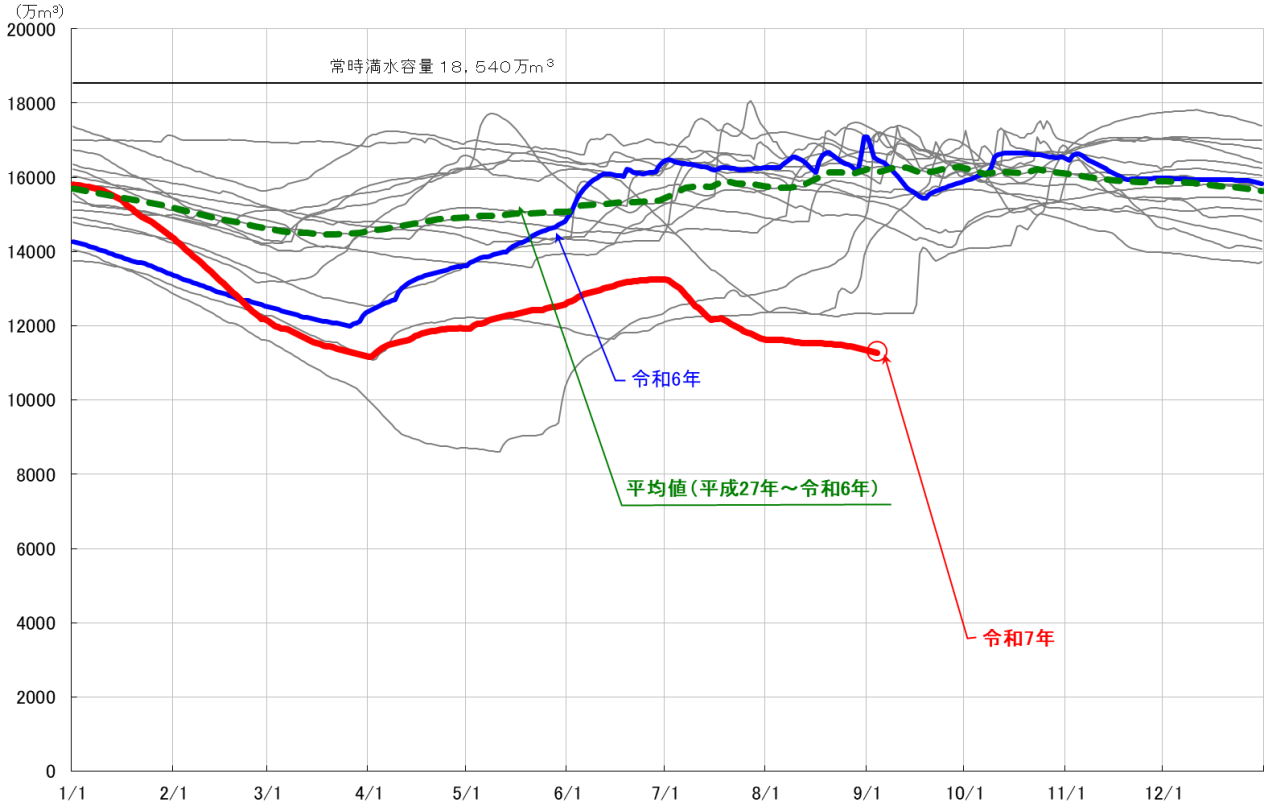
小河内ダム地点上流域における７月の降水量は、平均値 213mm（大正 14 年～令和６年の 100 年間の平均）と同程度の 215 mmでした。８ 月は平均値 248mm を大幅に下回る 73mm でした。（図－7 参照）



図－7　多摩川小河内ダム地点上流域平均降水量（令和７年９月４日９時までの降水量）

２）小河内ダムの貯水状況

令和７年９月４日７時現在の貯水量は、１億 1,276 万 m3 となっています。（図－8 参照）



図－8　多摩川小河内ダム貯水容量図（令和７年９月４日７時現在）

２．今後の見通し

（１）気象予報

令和７年９月４日気象庁発表の関東甲信地方の１か月予報（令和７年９月６日から令和７年10月５日までの見通し）によると、向こう１か月の降水量は「少ない」の確率が50%となっています。

令和７年８月19日気象庁発表の３か月予報（令和７年９月から令和７年11月までの見通し）によると、向こう３か月の降水量は「多い」と「平年並」の確率が合わせて70%となっています。

１か月予報（令和７年９月４日発表）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）					
気温	関東甲信地方	向こう１か月 09/06～10/05	10	10	80
		１週目 09/06～09/12	10	10	80
		２週目 09/13～09/19	10	10	80
		３～４週目 09/20～10/03	10	20	70
降水量	関東甲信地方	向こう１か月 09/06～10/05	50	30	20
日照時間	関東甲信地方	向こう１か月 09/06～10/05	20	30	50

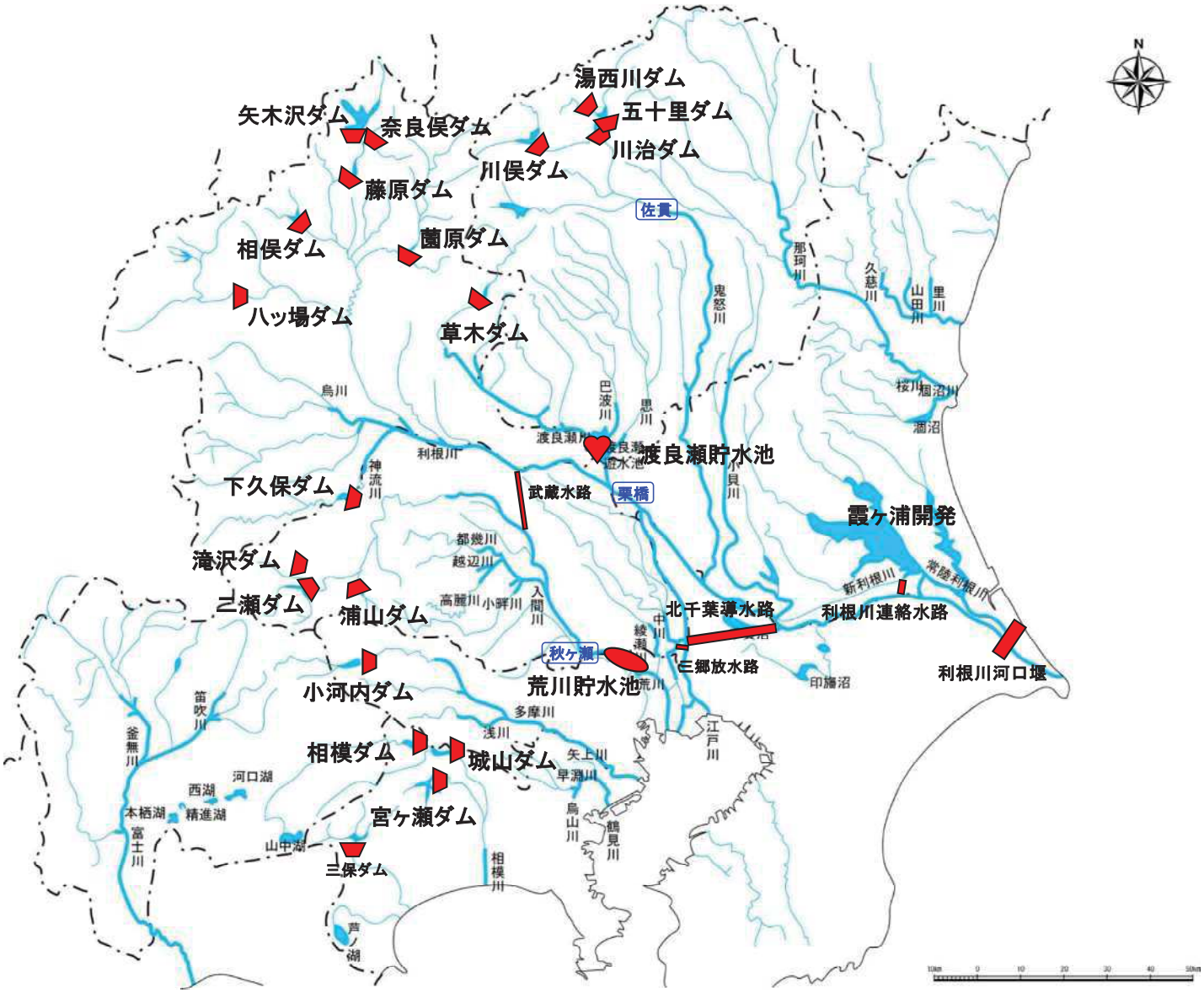
低い(少ない)　平年並　高い(多い)

３か月予報（令和７年８月19日発表）

気温、降水量の各階級の確率（%）					
気温	関東甲信地方	09月～11月	10	30	60
		09月	10	20	70
		10月	10	30	60
		11月	20	40	40
降水量	関東甲信地方	09月～11月	30	30	40
		09月	40	30	30
		10月	20	40	40
		11月	30	40	30

低い(少ない)　平年並　高い(多い)

首都圏の主要な河川と水資源開発施設



利根川上流9ダムの貯水状況

令和7年9月4日撮影

矢木沢ダム

令和7年9月4日撮影

奈良俣ダム

令和7年9月4日撮影

藤原ダム

利根川上流9ダムの貯水状況

相俣ダム

薗原ダム

八ッ場ダム

利根川上流9ダムの貯水状況

令和7年9月4日撮影

下久保ダム

令和7年9月4日撮影

草木ダム

令和7年9月4日撮影

渡良瀬貯水池

鬼怒川上流4ダムの貯水状況

令和7年9月3日撮影

五十里ダム

令和7年9月3日撮影

川俣ダム

令和7年9月3日撮影

川治ダム

令和7年9月3日撮影

湯西川ダム